

令和4年度第2回岡山県地域職業能力開発促進協議会議事要旨

1 開催

令和5年3月2日(木) 10:00～12:00

2 参加者

(委員)

岡山商科大学 名誉教授 鳥越 良光

岡山県経営者協会 専務理事 西谷 治朗

岡山県中小企業団体中央会 専務理事 脇本 靖

岡山県商工会議所連合会 専務理事 高橋 邦彰

岡山県商工会連合会 専務理事 大本 裕志

日本労働組合総連合会岡山県連合会 副事務局長 小林 陽一

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構岡山支部

求職者支援課長 水野 智志(代理出席)

岡山県職業能力開発協会 専務理事 神田 康弘

岡山大学 副理事 吉川 幸

株式会社キャリアプランニング 職業紹介事業部長 上田 圭介

岡山県産業労働部 産業労働部長

労働雇用政策課 副参事 神垣 昌夫(代理出席)

岡山労働局 労働局長 成毛 節

岡山労働局 職業安定部長 黒岩 信彦

(オブザーバー)

岡山県産業労働部産業労働部労働雇用政策課 主任 角南 治之

(事務局)

岡山労働局 職業安定部訓練室 室長 内山 透

岡山労働局 職業安定部訓練室 室長補佐 箕輪 光幸

岡山労働局 職業安定部訓練室 地方人材育成対策担当官 川口 佳代

3 協議事項

- ・最近の雇用情勢について情報共有
- ・令和4年度公的職業訓練等の実施状況等について情報共有
- ・令和5年度岡山県地域職業訓練実施計画(案)について【審議事項(1)】
- ・ワーキンググループによる効果検証対象分野(案)について【審議事項(2)】
- ・デジタル分野の実施機関の確保について情報共有、意見交換

4 議事要旨

事務局から上記審議事項（１）～（２）について提案し、当該案のとおり承認された。

【実施計画においては、一部制度の改定による修正の可能性あり】

5 その他ご意見・ご質問

実施計画については協議会意見を反映したものとなっており、有効な訓練となることに期待する。訓練成果を出すためには教える側の人材が重要であり、高齢者の活用等に配慮を希望する。

求人数が増加し、求職者が減少傾向にある中においては在職者訓練の充実が有効。

地域リスクリング事業においては意識改革・理解促進が図られることに期待する。

農業分野のリスクリングについては新規就農者への働きかけが有効と考える。

D X推進については小規模事業者においても経営者の意識改革が重要と考える。

リカレント教育においてもデジタル人材育成がある。現在、O Sが非デジタルからデジタルに切り替わり、A Iが伸びてきている中で技術の進歩に乗り続けられる人材育成の体制が必要と考える。

D Xについては特に中小企業にとって重要、効果も出やすい。

当協議会の独自テーマについては、デジタル分野の実施機関の確保として課題が挙げられているが講師不足の根本解決に向けては講師の育成が最重要と考える。